



## 調査票C 業務実態別人員数

月

		医師・歯科医師						常勤						非常勤					
		年齢別 医師 医療技術者 医療助手																	
診療部門	管理部門内料	記入不要																	
	呼吸器内科	記入不要																	
	呼吸器内科	記入不要																	
	...	記入不要																	
	人間ドック系・健診センター	記入不要																	
	救急救命センター	記入不要																	
	特定疾患集中治療室	記入不要																	
	新生活特定疾患集中治療室	記入不要																	
	長寿医療特定疾患集中治療室	記入不要																	
	広範囲施設特定疾患集中治療室	記入不要																	
病棟	精神科	記入不要																	
	西復剛リハ病棟	記入不要																	
	一般病棟1	記入不要																	
	一般病棟2	記入不要																	
	...	記入不要																	
	人間ドック・健診センター	記入不要																	
	外来共通	記入不要																	
	入院共通	記入不要																	
	診療部門共通	記入不要																	
	診療部門合計	記入不要																	
検査・共通部門	検査部	記入不要																	
	X線室	記入不要																	
	中央CT室	記入不要																	
	MRI室	記入不要																	
	同窓	記入不要																	
	血管造影室	記入不要																	
	その他の画像診断	記入不要																	
	超音波室	記入不要																	
	内視鏡室	記入不要																	
	病理検査室	記入不要																	
経営・共通部門	一般検査室	記入不要																	
	一般検査科	記入不要																	
	その他の検査室	記入不要																	
	放射線治療室	記入不要																	
	手術部	記入不要																	
	中央材料部	記入不要																	
	献血部	記入不要																	
	看護部	記入不要																	
	リハビリ部	記入不要																	
	細胞生物学部	記入不要																	
経営・共通部門	栄養給食部	記入不要																	
	経営共通部門共通	記入不要																	
	診療共通部門合計	記入不要																	
	経営部	記入不要																	
	人事・労務部	記入不要																	
	総務部	記入不要																	
	企画経営管理部	記入不要																	
	医事部	記入不要																	
	開発部(物流管理)	記入不要																	
	沿線理賃部	記入不要																	
統一般 前管 部門	医療情報部	記入不要																	
	病院管理部	記入不要																	
	医務部	記入不要																	
	社会医療連携部	記入不要																	
	一般管理部門共通	記入不要																	
	一般管理部門合計	記入不要																	
	研究共通	記入不要																	
	病院部門合計	記入不要																	
	その他部門合計	記入不要																	
	総合計	記入不要																	

## 調査票C 業務実態別人員数

- 調査票Cは医師を含む職員の業務人数(実態)を把握するための調査票である。(表の中で、常勤・非常勤に分かれている。)
- 「医師・歯科医師」に対する診療部門・診療共通部門の各部署の集計結果は調査票Aの各業務区分の人数に対応する。これらの人材を調査票Cの「医師・歯科医師」の該当する部署に入力する。部署が特定できない業務区分については下記の方法で算出する。
- ① 「その他」は「外来」と「一般病棟その他」業務比率で按分して配賦する。
  - ② 「健診等保険外診療」は「外来・人間ドック・健診センター」に加算する。
  - ③ 「当直」、「臨床研修医の教育」、「症例カンファレンス」は「一般病棟その他」に加算する。
- 調査票Aの「病院以外の業務(=研究活動・学会活動等)」は、調査票Cの「その他部門合計」(病院部門合計の外側)となる。
- 調査票Aで入力できなかった一般管理補助部門(医療情報部門など)の各部署に属する医師も調査票Bに基づいて勤務実績別人員(7月は168時間／月を1人とする)を入力する。それ以外においては、調査票Aの合計数と調査票Cの医師数合計が合致するものとする。
- 医師以外の職員についても、168時間／月(週40時間)を1人として換算する。
- ◆ 医師以外の職員については、経験差を考慮しない。
  - ◆ 院長等、病院全般を見ている場合は、病院共通に入力する。病院共通は、院長室、看護部長室等。
  - ◆ 病院内で複数の部署を兼務している管理・間接部門の事務職や医療技術職は、実態に合わせて複数の該当する部署に分割して作成する。業務実態が不明な場合は、各所属部署に割り付ける。
  - ◆ 医療系の無資格者は技能職とする。保育士も技能職とする。
  - ◆ 常勤／非常勤は雇用形態から判断する。アルバイト(臨時職員)は非常勤とする。
  - ◆ 派遣および業務委託は、調査票Fの委託費とする。
  - ◆ 事務職員で病院以外の業務を行っている場合は、その業務負担率に応じて調整を行う。逆に、事務組織上病院に属していないても、病院業務上必要とする職員は、本部と同様の扱いにして、調査票Jの本部費にその費用が含まれていないか確認する。

調査票D 材料費		年間金額		(単位:円)		月(1ヶ月金額)		(単位:円)			
選択推奨方法:( )推奨		E/Fファイルの病棟コード		診療報酬対象外の薬剤・材料							
				薬品							
				投薬用薬品	注射用薬品	検査用薬品	その他(消 毒薬等)	診療材料	医療消耗器 具備品	患者用給食 材料費	計
診療部門	外来	循環器内科	記入不要								
		呼吸器内科	記入不要								
		...	記入不要								
		人間ドック外来	記入不要								
		救急救命センター									
		特定集中治療室									
		新生児待合室									
		総合周産期待合室									
		広範囲熱湯待合室									
		緩和ケア病棟									
診療共通部	病棟	回復期リハ病棟									
		一般病棟1									
		一般病棟2									
		...									
		人間ドック									
		外來共通									
		入院共通									
		診療部門共通									
		診療部門合計									
		薬剤部									
診療共通部門	中央放射線部	X線室									
		CT室									
		MRI室									
		RI室									
		血管造影室									
		その他の画像診断									
		中央検査部	超音波室								
		内視鏡室									
		病理検査室									
		一般検体検査室									
補助一般部門	病床	その他検査室	記入不要								
		放射線治療室	記入不要								
		手術部	記入不要								
		中央材料部	記入不要								
		輸血部	記入不要								
		透析部	記入不要								
		リハビリ部	記入不要								
		臨床工学部	記入不要								
		栄養食部	記入不要								
		診療共通部門共通	記入不要								
	診療共通部門合計										
経理部門	総務部										
		人事・労務部	記入不要								
		経理部	記入不要								
		企画経営管理部	記入不要								
		医事部	記入不要								
		購買部(物流管理)	記入不要								
		施設管理部	記入不要								
		医療情報部	記入不要								
		病院管理部	記入不要								
		医療相談部	記入不要								
病院共通	地域医療連携部	記入不要									
		一般管理部門共通	記入不要								
		一般管理部門合計									
		病院共通	記入不要								
		病院部門合計	記入不要								
その他部門	その他部門計	記入不要									
	総合計	記入不要									

第一推奨:1ヶ月(4ヶ月間)の払い出し金額と1年間の払い出し金額双方を入力する。  
 第二推奨:1年間の払い出し金額のみを入力する。  
 第三推奨:1ヶ月(4ヶ月間)の購入金額と1年間の購入金額双方を入力する。  
 第四推奨:1年間の購入金額のみを入力する。

病院の実態によって第一推奨から第四推奨の何れかの方法を選択することが出来るが、どの方法を選択したか調査票Dに入力をする。

調査票D 材料費(診療報酬対象外のみ)

■ 調査票Dは診療報酬対象外の薬剤・診療材料、及び医療消耗器具備品・患者用給食材料の消費額(払い出し金額など)を把握するための調査票である。  
 ■ 診療報酬対象外の薬剤・材料の物品消費(払い出しましたは購入額)については、物流管理の情報等で把握されている部署別の金額(定価ベースまたは定価がない場合は購入価ベース)を該当欄に入力する。  
 ■ コスト計算においては、診療報酬対象の薬剤・診療材料はE/Fファイルより取得するので、調査票Dには診療報酬対象の薬剤・診療材料は含めない。

Copyright 2005 松田班

## 調査票E 貸借料

月

単位:円

		Eファイルの病棟コード	医療用器械備品賃借料	他の器械備品賃借料(合計)	他の器械備品賃借料	建物・構築物関連賃借料	他の賃借料	計				
診療部門	外来	循環器内科 呼吸器内科 ... 人間ドック外来	記入不要 記入不要 記入不要 記入不要									
	病棟	救急救命センター 特定集中治療室 新生児特定集中治療室 総合周産期特定集中治療室 広範囲熱傷特定集中治療室 緩和ケア病棟 回復期リハ病棟 一般病棟1 一般病棟2 ... 人間ドック										
		外来共通 入院共通 診療部門共通 診療部門合計	記入不要 記入不要 記入不要 記入不要									
		薬剤部	X線室 CT室 MRI室 RI室 血管造影室 その他の画像診断	記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要		■ 「医療用器械備品賃借料」は、医療に直接的に関わる器械備品が該当する。						
		診療共通部門	中央放射線部 中央臨床検査部 透析部 リハビリ部 臨床工学部 栄養給食部 診療共通部門共通 診療共通部門合計	内視鏡室 病理検査室 一般検体検査室 その他検査室 放射線治療室 手術部 中央材料部 輸血部 透析部 リハビリ部 臨床工学部 栄養給食部 診療共通部門共通 診療共通部門合計	記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要	■ 医療用機械器具備品の中に保守費が含まれている場合は、そのシステムの保守費はそのまま医療用機械器具備品賃借料に入力する。						
			補助一般部門管理	総務部 人事・労務部 経理部 企画経営管理部 医事部 購買部(物流管理) 施設管理部 医療情報部 病歴管理部 医療相談部 地域医療連携部 一般管理部門共通 一般管理部門合計 病院共通 病院部門合計 その他部門計 総合計	記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要 記入不要		■ 調査票Eは賃借料を把握するための調査票である。年度予算または、前年度実績を月額換算(12で除す)した結果を入力する。今期に入り昨年と比較して大きな変動があるものについては、今期予算を1/12にするか、前年度実績に当該変動要素を反映するようにして、実態に近い金額にする。)					
								◆ 調査票Eは7月～10月共通とし、月別は不要である。年度の途中で高額医療用機器などの導入やリース料率の変更等で月額が大きく変動する場合は、実績もしくは予算に応じて月別に提出する。				
								■ 賃借料は、「医療用器械備品賃借料」と「他の器械備品賃借料」・「情報システム賃借料」、及び「建物・構築物関連賃借料」と「他の賃借料」の合計5つに分類する。				

※ 一括記載可能な費用

Copyright 2005 松田班

## 調査票F 委託費

月

単位:円

		Eファイルの 病棟コード	検査	歯科技工	寝具類洗 濯・貯貯	病衣類洗 濯・貯貯	清掃	器械保守	患者給食	その他	医事	廃棄物処理	計
診療部門	外来	循環器内科	記入不要										
		呼吸器内科	記入不要										
		...	記入不要										
		人間ドック外来	記入不要										
	病棟	救急救命センター											
		特定集中治療室											
		新生児特定集中治療室											
		総合周産期特定集中治療室											
		広範囲熱傷特定集中治療室											
		緩和ケア病棟											
	人間ドック	回復期リハ病棟											
		一般病棟1											
		一般病棟2											
		...											
診療共通部門	薬剤部	外来共通	記入不要										
		入院共通	記入不要										
		診療部門共通	記入不要										
		診療部門合計	記入不要										
	中央放射線部	薬剤部	記入不要										
		X線室	記入不要										
		CT室	記入不要										
		MRI室	記入不要										
		RI室	記入不要										
		血管造影室	記入不要										
	検査部	その他の画像診断	記入不要										
		超音波室	記入不要										
		内視鏡室	記入不要										
		病理検査室	記入不要										
		一般検体検査室	記入不要										
		その他検査室	記入不要										
補助一般部門	放射線治療室	放射線治療室	記入不要										
		手術部	記入不要										
		中央材料部	記入不要										
		輸血部	記入不要										
	病院管理部	透析部	記入不要										
		リハビリ部	記入不要										
		臨床工学部	記入不要										
		栄養給食部	記入不要										
		診療共通部門共通	記入不要										
		診療共通部門合計	記入不要										

## 調査票F 賃借料

■ 調査票Fは委託費(月次実績金額)を把握するための調査票である。データが月で偏りがある場合は、数ヶ月分の平均値や年間予算値の1/12でもかまわない。  
 ◆ 調査票Fは7月～10月共通とし、月別は不要である。年度の途中で高額医療用機器などの導入や業務の外注委託化等で月額が大きく変動する場合は、実績もしくは予算に応じて月別に提出する。

- 可能な限り部署・組織を特定し、金額を入力する。
  - ◆ 患者給食委託費は給食部に配賦する。
  - ◆ 検査委託費は該当する各検査室に配賦する。
  - ◆ 歯科技工委託費は歯科に配賦する。
  - ◆ 寝具類洗濯・貯貯委託費は職員比(調査票B)で各部署に配賦する。
  - ◆ 清掃委託費および建物関連の保守費は、面積比(調査票I)で各部署に配賦する。
  - ◆ 機械器具の保守は各部署に配賦する。
  - ◆ その他は同様に発生部署に配賦する。
  - ◆ 医事委託費は医事課に配賦する。
  - ◆ 廃棄物処理等は当該業務を管掌する部署に配賦する。
  - ◆ 業務委託の人員については委託費として計上し、極力当該業務を管掌する部署に配賦する。(委託業務の人員が調査票Cと重複しないようにする。)
- 部署が特定不可能なものは、部門共通、病院共通に金額を入力する。

Copyright 2005 松田班

## 調査票G 減価償却費

月

単位:円

		Eファイルの病院コード		減価償却費																					
				建物(合計)		建物付属設備		医療用機械備品		その他器械備品(合計)		情報システム		その他の有形固定資産(合計)		その他の有形固定資産		放射線同位元素減価償却費		車両船舶備品		無形固定資産		計	
診療部門	病棟	呼吸器内科	記入不要																						
		呼吸器内科	記入不要	記入不要	記入不要																				
		人間ドック外来	記入不要																						
		救急救命センター																							
		特定集中治療室																							
		新生児特定集中治療室																							
		総合高齢期特定集中治療室																							
		広範囲燃焼特定集中治療室																							
		緩和ケア病棟																							
		回復期リハ病棟																							
一般病棟1																									
一般病棟2																									
...																									
人間ドック																									
外来共通	記入不要																								
入院共通	記入不要																								
診療部門共通	記入不要																								
診療部門合計	記入不要																								
薬剤部	記入不要																								
中央放射線部	X線室	記入不要																							
	CT室	記入不要																							
	MRI室	記入不要																							
	同窓	記入不要																							
	血管造影室	記入不要																							
診療共通部門	その他の画像診断																								
	超音波室	記入不要																							
	内視鏡室	記入不要																							
	病理検査室	記入不要																							
	一般検体検査室	記入不要																							
	その他検査室	記入不要																							
	放射線治療室	記入不要																							
	手術部	記入不要																							
	材料部	記入不要																							
	輸血部	記入不要																							
	透析部	記入不要																							
	リハビリ部	記入不要																							
	臨床工学部	記入不要																							
	給食部	記入不要																							
	診療共通部門共通	記入不要																							
	診療共通部門合計	記入不要																							
統一制般管理部門	総務部(人事・労務)	記入不要																							
	医事部	記入不要																							
	経理部	記入不要																							
	医療情報部	記入不要																							
	医療管理部	記入不要																							
	医療相談部	記入不要																							
	地域医療連携部	記入不要																							
	一般管理部門共通	記入不要																							
	一般管理部門合計	記入不要																							
	病院共通	記入不要																							
	病院部門合計	記入不要																							
	その他部門計	記入不要																							
	総合計	記入不要																							

■ 調査票Gは部署別の減価償却費を把握するための調査票である。年度予算または、前年度実績を月額換算(12で除す)した結果を入力する。今期に入り昨年と比較して大きな変動があるものについては、今期予算を1/12にするか、前年度実績に当該変動要素を反映するようにして、実態に近い金額にする。

◆ 調査票Eは7月～10月共通とし、月別は不要である。年度の途中で高額医療用機器などの導入等で月額が大きく変動する場合は、実績もしくは予算に応じて月別に提出する。

■ 減価償却費は、「建物及び建物附属構築物減価償却費」、「建物付属設備減価償却費」、「医療用器械備品減価償却費」、「その他の器械備品減価償却費」、「その他の有形固定資産減価償却費」、「車両船舶減価償却費」、「放射線同位元素減価償却費」、「情報システム減価償却費」及び「無形固定資産減価償却費」の合計12に分類する。

■ 可能な限り部署・組織を特定し、金額を入力する。

- ◆ 建物、建物付属設備、建築物設備以外のものは固定資産データを各部署に配賦する。
- ◆ 建物、建物付属設備、建築物設備は固定資産データを面積比率(調査票I)で各部署に配賦する。
- ◆ 面積を求める場合、廊下等についても特定病棟のものと考えられるものは、当該部署に含める。
- ◆ その他の有形固定資産減価償却費、無形固定資産償却額のうち、当該部署に直接配賦することができない部分については各病院の判断により按分する。
- ◆ 車両船舶備品減価償却費は病院共通に、放射線同位元素減価償却費は当該部署に配賦する。

※ 一括記載可能な費用

Copyright 2005 松田班